

「元気まちしらおい 一層の発展に乾杯！」



3年ぶり

令和5年 白老町新年交礼会

吉村会長



来賓、各界各層の町民約200人が1月5日、白老コミセンに集い、年の初めを祝いました。新型コロナウイルス感染防止対策で食事やアルコールの提供はありませんでしたが、一同はまちの一層の発展を願いお茶で乾杯しました。町内会連合会主催、町共催。

吉村智町内会連合会会長はあいさつで「この白老が大好きです」と、防災を含めたまちづくりへのまい進を誓い、白老町長選など来る選挙が大きな選択になることを語りました。1月で辞任の意向を表明している戸田安彦町長は、昨年の白老一年を振り返った後、「11年間お世話になり、本当にありがとうございました」と町民に向け感謝を述べました。また、来賓の堀井学衆院議員、橋本聖子参院議員、山岡達丸衆院議員らが今期で勇退する神戸典臣道議との思い出などを振り返り引退を惜しむと、神戸道議に会場から大きな拍手が沸いていました。

戸田町長



神戸道議



新年の抱負

▼吉村智町内会連合会会長 「女性の町内会活動進出に期待」

「単独の町内会が力を持てるのが理想。統合が進むかもしれない。まちづくりに欠かせない女性の積極的な意見がほしい。女性の役員のなりてが多くなってもらえれば」

▼熊谷威二町商工会会長 「提案型の商工会に」

「経済界はコロナ禍3年で痛めつけられている。加えて人口減少。今年も同じことをしていると展望がない。新しいことに挑戦し、提案型の商工会としたい」

▼福田茂穂白老観光協会会長 「DMOとして本格的な取り組みに」

「昨年は念願の地域DMOの本登録となった。町との連携を強め、今年はウイズコロナの動きの中でインバウンドの誘致活動を広げたい。登別とも連携しいろいろな事業に取り組みたい」



ひょっとこ踊りで新春の会場に笑顔を咲かせた白老愛好会のステージ